

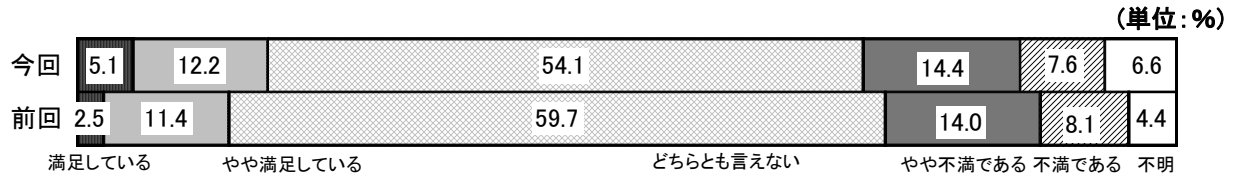
36 行政改革の推進

行政組織のスリム化と公共施設の運営のあり方見直しを進め、過度の歳出を抑制しつつ、機動的な行政運営を行っています。(職員定数の見直し、公共施設のあり方の検討 等)

[701 行政運営の合理化]

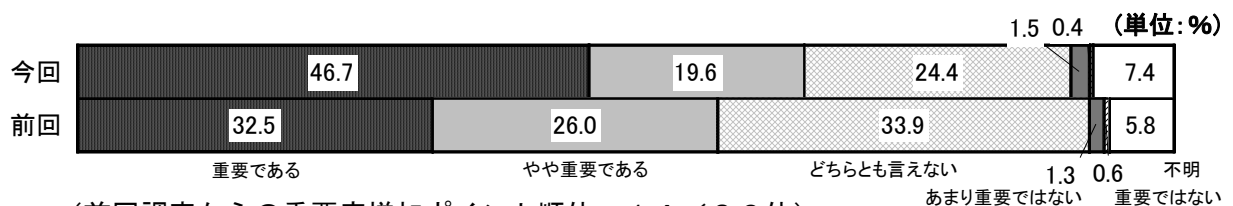
(1) 満足度・重要度調査結果

①満足度



(前回調査からの満足度増加ポイント順位 34 / 36位)

②重要度



(前回調査からの重要度増加ポイント順位 14 / 36位)

(2) 主な回答理由

回答理由項目	内容
職員・議員数の削減	職員・議員数の定数削減をするべき。 行政組織が全くスリムではない。
職員対応の改善	窓口の対応が遅すぎるので、できる人を配置して欲しい。 病気や事故に付随した手続きの際に、ケースワーカーのような立場の人が市役所にいてくれたら助かるし、心強い。
健全な財政運営の推進	経費意識を民間企業並みに持って欲しい。
行政運営の合理化	子どもからお年寄りまで安心安全に暮らせる市に。
本庁、支所の機能	本庁舎や清洲庁舎でなければできないことが多すぎて困る。 本庁舎に全ての機能を集約して欲しい。市民サービスセンターは現状で良い。
施策の見直し	きめ細かな施策が必要な部分と合理的な施策が必要な部分を見極めて欲しい。 地区ごとに何が必要かを十分考慮して欲しい。
行政組織のスリム化への疑問	組織のスリム化は必要だが、機能低下は困る。

(3) 所見

満足度は、今回調査した36項目の中で2番目に低い水準となっている。重要度は、ポイントが比較的高い上昇率を示し、36項目の平均を上回る水準となっており、重点的な改善が求められている項目となっている。

「職員・議員定数の削減」「職員対応の改善」や「民間企業並みの経営意識」を求める意見など、行政改革は不十分という意見も多く寄せられており、満足度が低く重要度が高い要因になっている。

特に「職員対応の改善」については前回と同様に多くの意見があり、改善が求められている項目である。